

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2005-99737(P2005-99737A)
【公開日】平成17年4月14日(2005.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2005-015
【出願番号】特願2004-212621(P2004-212621)
【国際特許分類】

G 0 2 F 1/09 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/09 5 0 5

【手続補正書】
【提出日】平成18年8月29日(2006.8.29)

【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項6】

請求項5記載の磁気光学光部品であって、
前記磁界印加機構は、前記磁化容易軸に平行に前記磁気光学結晶に印加される磁界成分が0となる位置を可変とする電磁石と、前記磁気光学結晶に形成される複数の磁区にそれぞれ対応して少なくとも1個ずつ配置された永久磁石とを有すること
を特徴とする磁気光学光部品。

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0015】

上記本発明の磁気光学光部品であって、前記磁界印加機構は、前記磁化容易軸に平行に前記磁気光学結晶に印加される磁界成分が0となる位置を可変とする電磁石と、前記磁気光学結晶に形成される複数の磁区にそれぞれ対応して少なくとも1個ずつ配置された永久磁石とを有することを特徴とする。